

2012

カーボン・オフセット イベント **木の力**
Offset Credit J-VER

四国山の日inこうち



四国山の日

持続可能な山の暮らしを支える四国の森づくり

平成24年10月13日(土) 14:00～

四国山の日賞表彰団体事例発表〔活動の概要〕



四国4県と四国森林管理局が連携して、森林整備の推進、木材利用の推進、森林環境教育活動の推進に取り組むとした「四国の森づくりに関する共同宣言」に基づき、四国の森づくりに積極的に取り組んでいる団体などを「四国山の日賞」として表彰します。

魚見山森づくりの会

所在地 香川県観音寺市豊浜町
会員数 28名

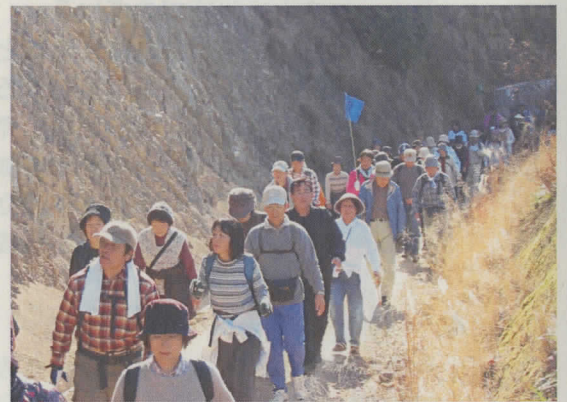
1 活動の目的

- ①魚見山森林公園を幅広い年代層が気持ちよく安全に利用できるよう手入れし、維持すること。
- ②子どもたちをはじめ地域の人達を対象に園内で自然観察・鑑賞会等の行事を企画運営し、当森林公園の利用促進を図ること。
- ③地域の環境教育に貢献するとともに、当森林公園を地域の人達が自ら関わるべき身近な施設であるとする意識の醸成を図ること。



2 活動内容

地元の憩いの場である魚見山森林公園（香川県観音寺市）を幅広い年齢層が気持ちよく安全に利用できるよう遊歩道の整備、樹名板の取付など手入れするとともに、魚見山森林公園図鑑の作成や自然観察会等の開催を通じて、地域の環境教育に貢献しています。



3 成果と課題

- ①公園内の遊歩道の整備、植生・施設の維持管理を実施しました。
- ②枯れた松の伐倒、コナラ、クヌギ等の植樹、花や樹木の手入れ等を実施しました。
- ③魚見山健康ウォークを毎年1回実施しています。
- ④魚見山森林公園図鑑の作成と樹名板の取付、自然観察会の開催を実施しました。

4 今後の目標

市民参加型の維持管理と利用促進の活動を継続的に実施するため、更に市民の参加者が増加するよう努力していきたい。



〔活動の概要〕

久万広域森林組合

所在地 愛媛県上浮穴郡久万高原町
組合員数 3,520名

1 活動の目的

この組合は、組合員の経済的社会的地位の向上並びに森林の多面的機能の増進を図ることを目的とする。

2 活動の内容

平成17年に久万林業活性化プロジェクトを立ち上げ、町内の間伐施業の集約化に取り組んでおり、これまでに森林所有者との間で約1万haの山林の管理委託契約を締結し、平成23年度までの7年間で2,300ha余りの間伐など森林整備を実施しています。

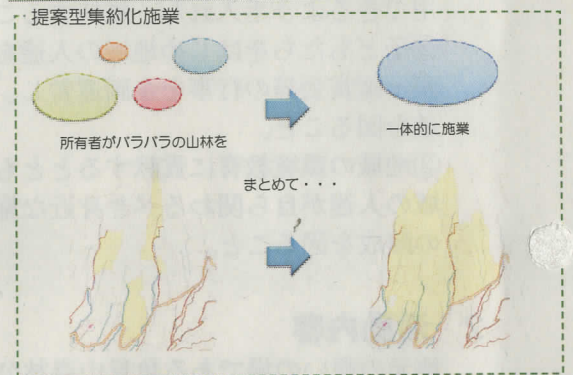
3 成果と課題

- ①森林組合が集約化に特化することで、民有林の集約化施業を低コストで実施できている。
- ②民間事業者へ施業を外注することで、地元の雇用機会拡大や地域経済の活性化も期待できる。
- ③地域座談会の開催のほか、松山や大阪等都市部でのふるさと相談会の開催によって団地参加者の増加を図っている。
- ④久万林業活性化プロジェクトの立ち上げからの5年間で36億円の地域経済波及効果を達成した。

4 今後の目標

今後の施業エリアを広げていくためには、委託山林面積の更なる拡大が不可欠です。組合員への団地参加の呼びかけや、工区設計時の営業活動等で委託山林面積の拡大をはかるとともに、新たな団地参加者の起こし活動を実施していきます。更に、非組合員の新規加入の促進活動や契約満了者との契約更新も随時行っていきます。

久万林業活性化プロジェクト



〔活動の概要〕

あじさい木工株式会社

所在地 徳島県那賀郡那賀町

1 活動の目的

商品製造に使用する木材は、ほぼ全てが県産材（スギ、ヒノキ）であり、地元の森林組合が行う市で材料を調達しそれに防腐処理を施し付加価値を高めた上で、県内外へ出荷している。これにより、地域材の市場競争力を高めて木材利用を促進する。

2 活動内容

木材の防腐処理及び丸削り加工に特化する形で、地元産のスギ・ヒノキ材や間伐で捨てられることの多かった未利用材などを使用して、創業以来20年間安定して製造販売を行っており、防腐処理した木材の社会的な認知度を高めることに貢献しています。

3 成果と課題

- ①主力製品である防腐処理材は、平成21年度688m³、平成22年度563m³、平成23年度577m³、と安定した製造販売実績を残している。
- ②間伐材で捨てられることの多かった直径11cm未満の未利用材についても、防腐処理を施した耐久性の高い直径6cm丸棒杭に加工し販売している。
- ③このほか四阿、テーブル、ベンチ、公園用遊具、遮音壁木柵、木製ガードレール、案内板等の自社製品を販売している。

5 今後の目標

都市部での地域材利用を促進するため、自社で製造した商品を都市部へ出荷するだけでなく、県外の加工業者に徳島産スギ材を使用してもらえるよう、その良さを伝えたり、新たな木材利用法を提案することに努めている。具体的には、木材の熱処理加工に特化した県外企業に、徳島県産スギを使用した不燃処理材を製造することを提案している。



加圧式防腐処理プラント（日産10m³）
2回転



丸棒加工機（φ60～200）
日産（直径100mm長さ4000mmの丸棒100本）



東京大学弥生講堂

〔活動の概要〕

株式会社 木遊舎

所在地 愛媛県伊予市

1 活動目的

愛媛県産ヒノキ材を利用し、“天使のほっぺ（ほっぺ）”のブランド名で木製玩具や木製家具を製造販売しており、国産材利用の意義や良さについて積極的にPRし、国産材の利用促進に貢献する。

～県産ヒノキ材でつくる玩具・遊具で愛媛の森をPR～

2 活動内容

地元産のヒノキで製作した木製玩具や家具などを製造販売しており、これらの材料は年間40m³以上の使用実績があります。また、製品は、現在約200軒の小売り店舗で販売されており、年々木材の使用量も増加していることから、「使った分だけ山にかえすプロジェクト」として、木育に取り組んでいます。

“天使のほっぺ（ほっぺ）”シリーズ

愛媛県産のヒノキ材を利用し製作した約30種の定番製品につけられた、ブランド名



3 成果と課題

- ①平成23年度木づかい運動「農林水産大臣感謝状受賞」（木づかい運動推進部門）
- ②使用量の増加に伴い、「使った分だけ山にかえすプロジェクト」として、県内NPO団体への苗木の寄附と植樹イベントへの協賛を実施。これらを通じて木育を実施している。
- ③販売店との連携で、製品販売予定数のより正確な数量を把握し、データに基づいた材料調達数をあらかじめ工場に知らせ、手間とコストをかけることで無節のヒノキ集成材を安定的に入手できている。

お子さまの明るい未来のために！



“クライミングCUBE”（ボルダリング遊具）

4 今後の目標

建築材として流通している規格品を利用した、クライミング遊具を開発、その遊び方など、ソフト面を充実させ販売開拓を図る。

愛媛県内の森林組合が発行した森林吸収系オフセットクレジット（J-VER）を自社製品に添加し、販売することで、消費者自らが国産材製品の購入を通じて、地球温暖化対策に貢献するとともに、愛媛県内林業の振興の一助となることを広くアピールしていきたい。

県産材のおもちゃでカーボンオフセット！



県産ブランド材



県産J-VER



玩具・遊具販売



森の循環
県産ブランド林

ゆすはらペレット株式会社

所在地 高知県高岡郡梶原町

1 活動目的

「梶原町木質バイオマス地域循環利用プロジェクト」の基本合意に基づき、製材所の端材、林地残材等の未利用材をペレット化し、燃料として活用することで、当地域経済の活性化を図るとともに、森林資源の循環により、CO₂を削減することを目指している。



2 活動内容

間伐時に生じる一般用材以外の未利用資源である端材や曲がり材、製材所残材を活用して木質ペレットを生産しており、地域における森林資源の循環利用を推進しています。

3 成果と課題

①ペレット売上数量は、平成20年度228 t、平成21年度657 t、平成22年度1,222 t、平成23年度1,558 t、合計3,568 t 毎年売上数量が増加しています。

②木質ペレット売上額の約3割を原材料の仕入額として山元へ還元している。

③冷暖房、ボイラー使用の大口取引先が町内のハウス農家を含め10業者、町外15業者と年々増加している。

④ペレットストーブ用の小口取引先は、町内外で12事業所に販売している。



4 今後の目標

原子力発電に代わる電力量確保として火力発電が期待され、その燃料として木材（チップ・ペレット）が注目されることから、ペレットと併せてチップ・薪についても今後検討する。



〔活動の概要〕

大豊町立大杉小学校

所在地 高知県長岡郡大豊町

児童数 57名

1 活動の目的

森林の働きを理解する、「日本一の大杉」について調べ自分たちにできることを考え実行する、調べたことを校内外で発表し、大豊町のよさを伝える。

2 活動内容

地域の生活を支えてきた林業の重要性や課題などについて理解を深め、森林の働きについて考える姿勢を育むため、森林や樹木と関わる地域の人とのふれあいや体験活動を通して学習を進めることによって、子どもたち自ら環境を守るためにできることを考える意識が醸成できるように取り組んでいます。



3 成果と課題

- ①「大杉さん(天然記念物大杉)」について調査しました。
- ②大豊町の森林や林業の現状について講師よりご指導をいただきました。
- ③嶺北森林管理署職員の指導の下、工石山にて間伐体験をしました。
- ④森林の働きや保護対策について調べました。
- ⑤木工所から講師を招いて間伐材を使って看板作りをしました。
- ⑥校内学習発表会(杉っ子祭)で発表しました。
- ⑦「大杉さん」のリーフレットを作成し配付しました。



4 今後の目標

今後も森林の重要性について理解を深め、また、地域への情報発信を通して、地域全体で「大杉さん」を守る活動及び大豊町のよさを発信していきたいと思います。

